

高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）に申請する場合は、申請中も含む）の申込みの際は、申込者から聞き取りの上、本様式を作成し、申込書類 **記入例** ください。

借入希望金額の積算について（確認表）

【修学資金】

1. 修学費用について

1. 授業料	650,000 円
2. 教材費	80,000 円
3. 実習費	100,000 円
4. 施設設備費	100,000 円
5. その他学校に納める諸経費	30,000 円
6. その他修学にかかる諸経費 ^{※1}	50,000 円
合計 (A)	1,010,000 円

(A)

2. 授業料の減免について

(1) 申請状況： 申請中・減免額決定済み（いずれかに✓）

(2) 減免額： 第 I 区分 590,000 円（年額）

(B)

内訳： 前期 295,000 円（年 4月～ 年 9月分）
後期 295,000 円（年 10月～ 年 3月分）

3. 修学資金借入希望金額^{※2}

総額 840,000 円

≦ (A) - (B)

内訳： 月額 35,000 円 × 24か月

【入学準備金】

1. 入学金等について

総額 230,000

後日、領収書の提出を求める場合があります。

(C)

入学金 200,000 円

その他 30,000 円（詳細 スーツ代 30,000 円）

2. 入学金の減免について

(1) 申請状況： 申請中・減免額決定済み（いずれかに✓）

(2) 減免額： 170,000 円

(D)

3. 入学準備金借入希望金額^{※2}

総額 60,000 円

≦ (C) - (D)

- ※1 学納金をのぞき学生が修学を継続してかかる経費（参考図書、学用品、交通費等）を申込者から聞き取り、記入してください。
- ※2 100 円単位の端数が生じた場合は、借入希望金額の上限は 200,000 円です。切上げた金額を記入することができます。
- ※ 高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）に関する決定通知書の写しを添付してください。
- ※ 領収書等の提出を求める場合がございます。